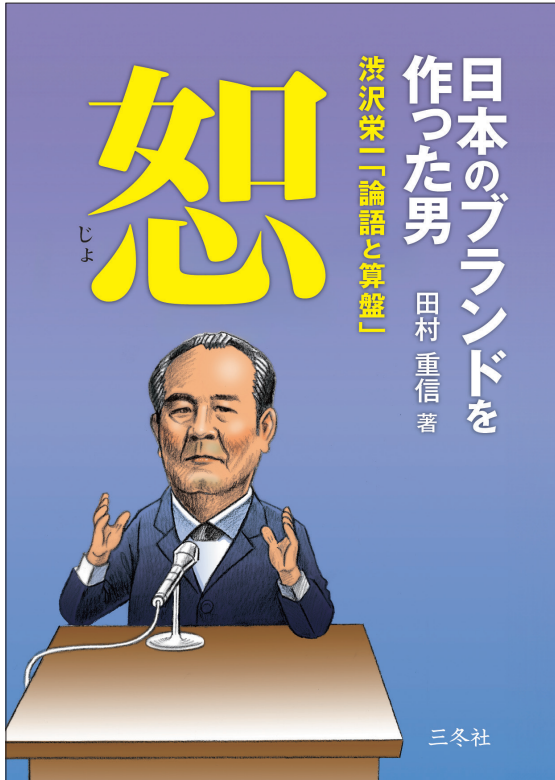


日本のブランドを作った男

渋沢栄一「論語と算盤」^{じよ}恕

田村 重信 著



著者略歴

田村 重信 (たむら・しげのぶ)

1953年、新潟県栃尾市(現長岡市)生まれ。拓殖大学政経学部卒業(和敬塾西寮出身)後、宏池会(大平正芳事務所)を経て、自由民主党本部に勤務。政調会長室長、総裁担当として橋本龍太郎に仕え、日本政治の中樞を裏方として取り仕切る。政務調査会の調査役・審議役等として農林水産、外交・国防・憲法等の担当を歴任。慶應義塾大学大学院法学研究科非常勤講師も務めた。



- ・現在は、政治評論家、日本国際問題研究所客員研究員、拓殖大学桂太郎塾名誉フェロー、国家基本問題研究所客員研究員、防衛知識普及会理事長、防衛法学会理事等のほか、企業の顧問も務める。
- ・政策以外の啓蒙活動にも力を入れ、日本論語研究会代表幹事、児童養護施設出身の元ボクサーの坂本博之後援会長、牧野満徳画伯の東京後援会長でもある。
- ・歌手としてCDデビューし、YouTube「田村重信 たむたむ歌のチャンネル」も開設。「憲法よりも大事なもの」(憲法改正ソング)が好評を博している。
- ・著書に『論語から人間学を学ぶ』(内外出版)、『秘録・自民党政務調査会16人の総理に仕えた男の真実の告白』(講談社)、『気配りが9割』(飛鳥新社)、『平成防衛史』『ここが変だよ日本国憲法!』『新・防衛法制』『日本の防衛政策 第2版』(いずれも内外出版)など著書は60冊を超える。

推薦します!



これからの日本のために!

『信なくば立たず』

日本国民必読の書!

石破 茂

- ISBN978-4-86563-115-9
- 文庫判64頁
- 定価：本体500円+税10%

目次

- ・ 渋沢栄一の好きな言葉は、『恕』=「己の欲せざる所、人に施すことなかれ」
- ・ 渋沢栄一を知るには
- ・ 渋沢栄一の生い立ち
- ・ 渋沢栄一が「幕府パリ使節団」に参加
- ・ 明治維新、渋沢は政府の役人に
- ・ 「量入為出」
- ・ 「論語で一生を貫いてみせる」
- ・ 信なくば立たず
- ・ 近代資本主義の父、日本の信用・「日本ブランド」を確立
- ・ 社会福祉と教育の援助に尽力
- ・ 蒋介石とのエピソード
- ・ シンガポールの発展と儒教教育
- ・ 「政は正なり」

申込書

お名前	
ご住所 〒 (送付先)	
電話番号 (携帯等ご連絡先)	
冊	